

成人慢性期看護学演習

責任者・コーディネーター	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授		
担当講座・学科(分野)	共通基盤看護学講座		
対象学年	2	区分・時間数	講義・演習/1単位
期間	後期		

・学修方針(講義概要等)

演習やグループワークを通して、成人期における健康障害をもった対象者の経過事例を用いて問題解決能力を養い、対象の状況にあった適切な看護技術や看護援助の実際を体験により学ぶ。また、学修した知識を看護実践に統合し活用する力を身に付ける。

・教育成果(アウトカム)

成人慢性期看護に必要な概念・理論を学修することにより、慢性疾患をもつ人と家族の特徴を理解し、患者家族が抱える問題を解決するための問題解決能力を養う。また、慢性疾患をもちながら生きる人と家族を支える看護を学び、生活者としての視点をもったセルフマネジメント及び生活の立て直しに必要な看護援助が説明できる。	
【学位授与方針と当該授業科目との関連】 本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。	
1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。

・到達目標(SBO)

1. 慢性の病とともに生きる人々とその家族を包括的にアセスメントする方法を説明できる。 2. アセスメントを統合して対象の全体像を理解し看護問題を見出すことができる。 3. 演習を通して慢性期看護に必要な看護援助が理解でき、指導のもと安全に実施できる。 4. 成人を対象としたセルフマネジメントを支援する看護援助を学び、強みをいかした教育的関わりを実施できる。 5. 病気や障がいと共に生きること、死に至る過程について自分の考えを述べることができる。

・授業日程

西1-B講義室、マルチ4A講義室、2階実習室、3階実習室、
会場：災害時地域医療支援教育センター研修室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
11/5 火 4限	【授業内容】演習ガイダンス 成人慢性期看護に必要な概念・理論 ・成人慢性期看護に必要な概念・理論について説明できる 【関連するSBO】1、2 【事前学修:60分】成人慢性期看護方法論の講義資料を復習する 【事後学修:60分】成人慢性期看護に必要な概念・理論についてまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授
11/7 木 1限	【授業内容】糖尿病看護の実践①: 講義 ・糖尿病患者のアセスメントの視点と方法について説明することができる ・糖尿病看護におけるフットケア、インスリン自己注射・血糖自己測定について説明することができる 【関連するSBO】1、2 【事前学修:60分】成人慢性期看護方法論の講義資料を復習する 【事後学修:60分】糖尿病看護のポイントについてまとめる	看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師
11/14 木 3限	【授業内容】糖尿病看護の実践②(フットケア) ・糖尿病看護におけるフットケアの意義、特徴を説明することができる ・足の観察から、対象の生活を聞くことができる ・足の観察、爪切り、爪へのやすりのかけ方が指導のもと安全に実施できる 【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修:60分】 ・事前に配付するフットケアに関する資料で学修する ・糖尿病患者へのフットケアで意識することをまとめ提出する 【事後学修:60分】糖尿病看護におけるフットケアを実践するためのポイント、手順をまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 岡田 康平 講師 看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師

11/14 木 4限	【授業内容】糖尿病看護の実践②(フットケア) ・糖尿病看護におけるフットケアの意義、特徴を説明することができる ・足の観察から、対象の生活を聞くことができる ・足の観察、爪切り、爪へのやすりのかけ方が指導のもと安全に実施できる 【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修:60分】 ・事前に配付するフットケアに関する資料で学修する ・糖尿病患者へのフットケアで意識することをまとめ提出する 【事後学修:60分】糖尿病看護におけるフットケアを実践するためのポイント、手順をまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 岡田 康平 講師 看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師
11/20 水 1限	【授業内容】糖尿病看護の実践③(インスリン自己注射、血糖自己測定) ・インスリン自己注射の適応、目的、方法を説明できる ・インスリン自己注射、血糖自己測定の手順を説明できる ・人工皮膚を使用したインスリン自己注射、血糖自己測定を根拠に基づいて実施できる ・感染と安全に配慮してインスリン自己注射や血糖自己測定の指導ができる 【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修:60分】 ・事前に配付するインスリン自己注射および血糖自己測定に関する資料で学修する ・糖尿病患者へのインスリン自己注射、血糖自己測定の指導で意識することをまとめ提出する 【事後学修:60分】インスリン自己注射および血糖自己測定について指導するためのポイントをまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 岡田 康平 講師 看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師
11/20 水 2限	【授業内容】糖尿病看護の実践③(インスリン自己注射、血糖自己測定) ・インスリン自己注射の適応、目的、方法を説明できる ・インスリン自己注射、血糖自己測定の手順を説明できる ・人工皮膚を使用したインスリン自己注射、血糖自己測定を根拠に基づいて実施できる ・感染と安全に配慮してインスリン自己注射や血糖自己測定の指導ができる 【関連するSBO】1、2、3、4 【事前学修:60分】 ・事前に配付するインスリン自己注射および血糖自己測定に関する資料で学修する ・糖尿病患者へのインスリン自己注射、血糖自己測定の指導で意識することをまとめ提出する 【事後学修:60分】インスリン自己注射および血糖自己測定について指導するためのポイントをまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 岡田 康平 講師 看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師
11/26 火 3限	【授業内容】セルフマネジメント支援の実践①(グループワーク) ・自分の食生活を振り返り、習慣化している自分にとっての食生活の意味を説明できる ・生活者としての視点を持ち、患者のセルフマネジメントおよび食生活の立て直しに必要な看護援助について説明できる 【関連するSBO】1、2 【事前学修:60分】演習前の1日の食事、日頃の食習慣をまとめ提出する 【事後学修:60分】患者のセルフマネジメントにおける看護援助のポイントをまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 岡田 康平 講師
11/26 火 4限	【授業内容】セルフマネジメント支援の実践①(グループワーク) ・自分の食生活を振り返り、習慣化している自分にとっての食生活の意味を説明できる ・生活者としての視点を持ち、患者のセルフマネジメントおよび食生活の立て直しに必要な看護援助について説明できる 【関連するSBO】1、2 【事前学修:60分】演習前の1日の食事、日頃の食習慣をまとめ提出する 【事後学修:60分】患者のセルフマネジメントにおける看護援助のポイントをまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 岡田 康平 講師
11/28 木 2限	【授業内容】終末期における患者・家族への看護援助①(喪失体験シミュレーション) ・喪失体験のシミュレーションを通して自らの死生観を考えることができる 【関連するSBO】5 【事前学修:30分】自分自身が大切にしているものを考える 【事後学修:90分】自分自身の死生観についてレポートにまとめ提出する	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授
11/28 木 3限	【授業内容】終末期における患者・家族への看護援助②(エンゼルケア) ・終末期における患者・家族へのケアの意義、特徴を説明できる ・その人らしさを保つエンゼルメイクを実施できる 【関連するSBO】1、3、5 【事前学修:60分】 ・動画を視聴し、エンゼルメイクの手順をまとめる ・エンゼルメイクの際に意識することをまとめ提出する 【事後学修:60分】エンゼルケアの手順、終末期における患者・家族へのケアのポイントをまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 岡田 康平 講師 看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師
11/28 木 4限	【授業内容】終末期における患者・家族への看護援助②(エンゼルケア) ・終末期における患者・家族へのケアの意義、特徴を説明できる ・その人らしさを保つエンゼルメイクを実施できる 【関連するSBO】1、3、5 【事前学修:60分】 ・動画を視聴し、エンゼルメイクの手順をまとめる ・エンゼルメイクの際に意識することをまとめ提出する 【事後学修:60分】エンゼルケアの手順、終末期における患者・家族へのケアのポイントをまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 岡田 康平 講師 看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師

12/9 月 3限	【授業内容】セルフマネジメント支援の実践②(ロールプレイ) ・ロールプレイを通し、セルフマネジメントを支援する看護援助について説明できる ・患者の強みをいかした教育的関わりを実施できる 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:60分】事前に提示する患者への患者教育内容をまとめる 【事後学修:60分】セルフマネジメントを支援する看護援助についてまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 岡田 康平 講師 看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師
12/9 月 4限	【授業内容】セルフマネジメント支援の実践②(ロールプレイ) ・ロールプレイを通し、セルフマネジメントを支援する看護援助について説明できる ・患者の強みをいかした教育的関わりを実施できる 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:60分】事前に提示する患者への患者教育内容をまとめる 【事後学修:60分】セルフマネジメントを支援する看護援助についてまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 岡田 康平 講師 看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師
12/13 金 2限	【授業内容】慢性疾患をもつ人と家族への看護援助(グループワーク) ・慢性疾患患者の語りを聞き、病とともに生きる人と家族の特徴を理解できる ・慢性の病とともに生きる人と家族への看護援助について説明できる 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:60分】 ・慢性疾患をもちながら生きる人と家族への看護援助についてまとめる ・慢性疾患をもちながら生きる人と家族に質問したいことをまとめ提出する 【事後学修:60分】15回の演習を通して、慢性疾患をもちながら生きる人と家族を支える看護援助について学んだことをまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 岡田 康平 講師 看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師
12/13 金 3限	【授業内容】慢性疾患をもつ人と家族への看護援助(グループワーク) ・慢性疾患患者の語りを聞き、病とともに生きる人と家族の特徴を理解できる ・慢性の病とともに生きる人と家族への看護援助について説明できる 【関連するSBO】1、2、3、4、5 【事前学修:60分】 ・慢性疾患をもちながら生きる人と家族への看護援助についてまとめる ・慢性疾患をもちながら生きる人と家族に質問したいことをまとめ提出する 【事後学修:60分】15回の演習を通して、慢性疾患をもちながら生きる人と家族を支える看護援助について学んだことをまとめる	共通基盤看護学講座 伊藤 奈央 准教授 岡田 康平 講師 看護学部 三浦 幸枝 非常勤講師

・教科書・参考書等

		教:教科書	参:参考書	推:推薦図書
	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	看護学テキストNICE 成人看護学 慢性期看護 改訂第4版	鈴木久美	南江堂	2023
教	成人看護学① 成人看護学概論/成人保健 第7版	黒江ゆり子	メディカルフレンド社	2021
教	ナーシング・グラフィカ 成人看護学⑥ 緩和ケア 第3版	宮下光令	メディカ出版	2022

・成績評価方法

【総括的評価】定期試験(多肢選択)70%、レポート10%、演習への取り組み状況20%の合計100%で評価する。なお、演習の取り組み状況は、事前学修を通じた演習の準備性、演習での主体的・積極的態度などで評価する(演習ガイダンス時に説明する)。 【形成的評価】各回の演習終了時にGoogle Formsで学んだことを入力するよう求め、学修の成果を確認する。

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 ・質問は対面またはGoogle Formsで受付ける。質問には演習中に解説するが、演習時間内に解説できない場合はWebClassでフィードバックする。 ・課題レポートの提出は、WebClassを活用し、採点后にコメントを付し返却する。 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 看護師(別表3):専門分野Ⅱ 成人看護学
--

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影
演習	爪切り・爪やすりゾンテ付	25	フットケア演習
演習	人工皮膚パッド シリカゲル注射練習用	50	フットケア演習
演習	打腿器(ハビンスキー式)	25	フットケア演習
演習	音叉(ルツェ C調節子付き128Hz)	25	フットケア演習